

第17回 JICA-JIRCAS-CG 勉強会

日時：2024年9月25日(火) 日本時間 15:00 – 16:30

講演者：飯山みゆき

国際農林水産業研究センター (JIRCAS) 情報プログラム プログラムディレクター

演題：強靱な食料システム構築におけるイノベーションの役割

概要：

今日の食料システムは、生産・流通・消費の過程にわたり、極めてグローバル化されている。過去半世紀にわたり人口増加を上回るペースで食料増産を実現し、飢餓の減少に貢献した技術進歩は、食料システムのグローバル化に一役買ってきた一方、その展開およびインパクトに地域差を伴った。その結果、世界は慢性的な飢餓などの栄養問題を未だに解決できていない。さらに近年、世界では食料安全保障を脅かしかねない事態が頻発化している。コロナ感染症によるロックダウン、ロシアのウクライナ侵攻や中東情勢がサプライチェーンを攪乱させている。それと同等あるいはそれ以上に深刻なのが、現在の食料生産や消費の在り方自体が地球の限界 (Planetary Boundaries) 越えの原因となり、地球システムの安定性を大いに損ね、地球沸騰化 (Global Boiling) のもと、生産現場において異常気象・土壌劣化・病害虫発生をもたらしていることである。

勉強会では、現代の食料システムの成り立ちを振り返り、世界食料安全保障リスク要因であるサプライチェーンショック・地球システムショックのメカニズムを解説する。その一環として、「緑の革命」のグローバルサウス内での展開地域差を、遺伝資源 (genotype: G)、生産環境 (environment: E)、栽培管理 (management: M)、の相互作用 (G x E x M) によって説明を試みる。そのうえで、レジリエントな食料システム構築実現に求められる食料イノベーションについて論じ、とりわけ作物遺伝資源の多様性保全・活用および健全な土壌管理技術における異分野連携の必要性について提案する。

主催：国際農林水産業研究センター

参加登録方法：

・参加希望者は以下のリンクに、所属およびメールアドレスの連絡をお願いいたします。

登録専用リンク：<https://forms.office.com/r/AC38Z8Fnmi>

申込締切：2024年9月20日(金) 正午 (日本時間)

開催方法：Webex。会議リンクは会議前日午後までに参加希望者にメールで案内予定。